記者発表資料

東北地方整備局関係
平成 30 年度第 2 次補正予算概要

平成 31 年 2 月 7 日

東 北 地 方 整 備 局

＜発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会、青森県政記者会、
岩手県政記者クラブ、秋田県政記者会、山形県政記者クラブ、福島県政記者クラブ＞

問い合わせ先

国土交通省　東北地方整備局　　TEL　022-225-2171（代）

総　　括	企画部　企画課長	中西（なかにし）　健一郎（けんいちろう）	（内線 3151）
都市・住宅関係	建政部　都市・住宅整備課長	小林（こばやし）　孝（たかし）	（内線 6161）
河　川　関　係	河川部　河川計画課長	栗原（くりはら）　太郎（たろう）	（内線 3611）
道　路　関　係	道路部　道路計画第一課長	舟波（ふなみ）　昭一（しょういち）	（内線 4211）
港湾空港関係	港湾空港部　港湾計画課長	小杉（こすぎ）　宜史（よしふみ）	（内線 6314）
会　計　関　係	総務部　会計課長	荒井（あらい）　哲治（てつじ）	（内線 2411）

１．平成 30 年度第 2 次補正予算概要

○ 平成 30 年度国土交通省関係第 2 次補正予算については、以下の各項目の実施に必要な経費が計上されたところです。

・重要インフラの緊急点検の結果等を踏まえた「防災・減災、国土強靱化のための３か年緊急対策」のうち、初年度の対策として速やかに着手すべき緊急対策

・中小企業・小規模事業者に対する支援

・その他喫緊の課題への対応を行うため、国民生活の安全・安心の確保や災害復旧等

○ このうち東北地方整備局関係第 2 次補正予算としては、防災・減災、国土強靱化のための緊急対策及びその他喫緊の課題への対応を行うための経費等が計上されています。

東北地方整備局関係第 2 次補正予算

全体総額　　１，０４１億円

内　訳

防災・減災、国土強靱化のための緊急対策	８８２億円
その他喫緊の課題への対応	９６億円
歳出予算　計	９７８億円
国庫債務負担行為（ゼロ国債）	６３億円

注）・ゼロ国債：当該年度の支出はゼロであるが、年度内に契約発注が可能となる国庫債務負担行為。
・端数処理の関係上、合計値と一致しない場合がある。
・上記の他、直轄（河川）の災害復旧費として 1,417 百万円がある。

東北地方整備局関係　平成30年度第2次補正予算

【一般会計】

（直轄事業＋補助事業）　　（単位：百万円）

区分	平成30年度当初予算	平成30年度第2次補正予算合計（A＝B＋E）	歳出予算　計（B＝C＋D）	防災・減災、国土強靱化のための緊急対策（C）	その他喫緊の課題への対応（D）	国庫債務負担行為（ゼロ国債）（E）
治水	77,807	18,179	17,231	16,595	637	948
海岸	569	20	20	20	0.1	－
道路整備	126,669	19,777	15,035	12,828	2,207	4,742
港湾整備	4,757	1,774	1,174	870	304	600
空港整備	721	40	40	40	－	－
住宅整備	9,438	－	－	－	－	－
市街地整備	931	－	－	－	－	－
都市水環境整備	1,781	－	－	－	－	－
下水道	312	－	－	－	－	－
国営公園等	776	－	－	－	－	－
社会資本総合整備	292,956	64,314	64,314	57,827	6,487	－
官庁営繕	450	－	－	－	－	－
合計	517,167	104,104	97,814	88,180	9,634	6,290

（直轄事業費）　　（単位：百万円）

区分	平成30年度当初予算	平成30年度第2次補正予算合計（A＝B＋E）	歳出予算　計（B＝C＋D）	防災・減災、国土強靱化のための緊急対策（C）	その他喫緊の課題への対応（D）	国庫債務負担行為（ゼロ国債）（E）
治水	54,965	17,679	16,731	16,095	637	948
海岸	569	20	20	20	0.1	－
道路整備	119,801	19,637	15,035	12,828	2,207	4,602
港湾整備	4,727	1,774	1,174	870	304	600
空港整備	721	40	40	40	－	－
都市水環境整備	1,781	－	－	－	－	－
国営公園等	776	－	－	－	－	－
官庁営繕	450	－	－	－	－	－
合計	183,790	39,150	33,000	29,853	3,147	6,150

（補助事業費）　　（単位：百万円）

区分	平成30年度当初予算	平成30年度第2次補正予算合計（A＝B＋E）	歳出予算　計（B＝C＋D）	防災・減災、国土強靱化のための緊急対策（C）	その他喫緊の課題への対応（D）	国庫債務負担行為（ゼロ国債）（E）
治水	22,843	500	500	500	－	－
道路整備	6,868	140	－	－	－	140
港湾整備	30	－	－	－	－	－
住宅整備	9,438	－	－	－	－	－
市街地整備	931	－	－	－	－	－
下水道	312	－	－	－	－	－
社会資本総合整備	292,956	64,314	64,314	57,827	6,487	－
合計	333,377	64,954	64,814	58,327	6,487	140

※上表の他、直轄（河川）の災害復旧費として1,417百万円がある。
※端数処理の関係上、合計値と一致しない場合がある。

2. 主要事業一覧

事業区分			事業名	市町村名	完成予定・開通目標年度	補正事業費（百万円）	補正事業内容	分類	備考
青森県	河川	直轄	馬淵川（まべちがわ）　河川改修事業（一日市（ひといち）地区）	八戸市（はちのへ）	H30年代	(140)	河道掘削・樹木伐採	①	資２
	河川	直轄	岩木川（いわきがわ）　河川改修事業（中流部地区）	五所川原市（ごしょがわら）	－	(596)	河道掘削・樹木伐採	①	資２
	河川	直轄	岩木川（いわきがわ）　河川改修事業（五所川原（ごしょがわら）地区）	五所川原市（ごしょがわら）	H32		法尻補強	①	
	道路	直轄	国道45号　青森45号電線共同溝（緊急対策・城下（しろした）地区）	八戸市（はちのへ）	－	40	調査設計	①	資３
	道路	直轄	国道104号　青森104号電線共同溝（売市（うるいち）地区）	八戸市（はちのへ）	－	148	本体工事	③	
	道路	直轄	国道4号、国道7号、国道45号、国道104号 維持管理・交通安全対策（緊急対策）	青森県内	－	1,424	法面・冠水・豪雪対策、耐震（橋梁・道の駅）	①	資１
	道路	直轄	国道4号、国道7号、国道45号 維持管理	青森県内	－	354	橋梁修繕	③	
岩手県	河川	直轄	北上川上流（きたかみがわ）　河川改修事業 （白山（しらやま）地区、彦部（ひこべ）上流地区）	奥州市（おうしゅう） 紫波町（しわちょう）	－	(547)	河道掘削・樹木伐採	①	資３
	河川	直轄	北上川上流（きたかみがわ）　河川改修事業（弥栄（やさかえ）地区）	一関市（いちのせき）	H32		法尻補強	①	
	河川（砂防）	直轄	八幡平（はちまんたい）山系（岩手）直轄砂防事業 （竜川（りゅうかわ）第３砂防堰堤）	雫石町（しずくいしちょう）	H32	200	砂防堰堤工	①	資４
	河川（砂防）	直轄	八幡平（はちまんたい）山系（岩手）直轄砂防事業 （シガクラ沢砂防堰堤）	雫石町（しずくいしちょう）	H33	200	砂防堰堤工	①	
	河川（砂防）	補助	岩泉町（いわいずみちょう）地区砂防激甚災害対策特別緊急事業	岩泉町（いわいずみちょう）	H31	500	砂防堰堤工	①	
	道路	直轄	国道4号　水沢東（みずさわひがし）バイパス（緊急対策）	奥州市（おうしゅう）	H31（水沢姉体町～水沢東中通り二丁目）	600	改良・舗装工事	①	資４
	道路	直轄	国道45号　岩手45号電線共同溝（緊急対策・大船渡（おおふなと）地区）	大船渡市（おおふなと）	－	80	調査設計	①	
	道路	直轄	国道45号　岩手45号電線共同溝（緊急対策・磯鶏（そけい）地区）	宮古市（みやこ）	－	45	調査設計	①	
	道路	直轄	国道45号　岩手45号電線共同溝（緊急対策・藤原（ふじわら）地区）	宮古市（みやこ）	－	45	調査設計	①	資５
	道路	直轄	国道4号、国道45号、国道46号 維持管理・交通安全対策（緊急対策）	岩手県内	－	1358	法面・冠水・豪雪対策、耐震（橋梁・道の駅）	①	資１
	道路	直轄	国道4号、国道45号 維持管理	岩手県内	－	155	橋梁修繕	③	

※分類は次のとおり
① 防災・減災、国土強靱化のための緊急対策
② 中小企業・小規模事業者に対する支援
③ その他喫緊の課題への対応

※事業費の（ ）は、以下河川単位の全体額
馬淵川、岩木川、北上川上流、北上川下流、名取川、鳴瀬川、阿武隈川上流、阿武隈川下流、雄物川上流、雄物川下流、米代川、子吉川、最上川上流、最上川中流、最上川下流、赤川

事業区分			事業名	市町村名	完成予定・開通目標年度	補正事業費（百万円）	補正事業内容	分類	備考
宮城県	河川	直轄	阿武隈川下流　河川改修事業（丸森地区）	丸森町	－	(70)	河道掘削・樹木伐採	①	
	河川	直轄	名取川　河川改修事業（長町地区）	仙台市	H32	(498)	浸透対策	①	資５
	河川	直轄	鳴瀬川　河川改修事業 （下中ノ目地区、山王地区、水越地区）	大崎市 美里町	H30	(200)	法尻補強	①	
	河川	直轄	北上川下流　河川改修事業（江合川下流地区）	涌谷町	H32	(484)	河道掘削・樹木伐採	①	資６
	河川（海岸）	直轄	仙台湾南部海岸　海岸保全施設整備事業	山元町	H32	20	観測施設・通信施設・非常用電源の多重化（設計）	①	資６
	道路	直轄	国道4号　宮城4号電線共同溝 （緊急対策・桜地区）	岩沼市	－	60	調査設計	①	
	道路	直轄	国道45号　宮城45号電線共同溝 （緊急対策・福室地区）	仙台市	－	70	調査設計	①	
	道路	直轄	国道108号　宮城108号電線共同溝 （緊急対策・諏訪地区）	大崎市	－	60	調査設計	①	資７
	道路	直轄	国道4号、国道45号、国道47号、 国道48号、国道108号 維持管理・交通安全対策（緊急対策）	宮城県内	－	1,464	法面・冠水・豪雪対策、耐震（橋梁）	①	資１
	道路	直轄	国道4号、国道6号 維持管理	宮城県内	－	316	橋梁修繕	③	
	港湾	直轄	仙台塩釜港　仙台港区向洋地区ふ頭再編改良事業	仙台市、多賀城市、七ヶ浜町	H35	300	岸壁整備	③	
	空港	直轄	仙台空港排水機能強化事業	名取市、岩沼市	H32	40	排水施設改良	①	資７
秋田県	河川	直轄	米代川　河川改修事業（二ツ井地区）	能代市	H32	(194)	河道掘削・樹木伐採	①	資８
	河川	直轄	米代川　河川改修事業（鶴形地区）	能代市	H30		浸透対策	①	
	河川	直轄	雄物川下流　河川改修事業（下流部地区）	秋田市	－	(131)	河道掘削・樹木伐採	①	
	河川	直轄	雄物川上流　河川改修事業 （大仙地区、酒蒔地区）	大仙市 湯沢市	－	(198)	河道掘削・樹木伐採	①	資８
	河川	直轄	子吉川　河川改修事業（黒沢川西地区）	由利本荘市	H32	(176)	法尻補強	①	資９
	河川（砂防）	直轄	八幡平山系（秋田）直轄砂防事業 （片倉沢第１砂防堰堤）	仙北市	H33	200	砂防堰堤工	①	
	道路	直轄	国道7号　下浜道路（緊急対策）	秋田市	H31全線	400	舗装・道路付属物工事	①	資９
	道路	直轄	国道13号　秋田13号電線共同溝 （緊急対策・川尻地区）	秋田市	－	60	調査設計	①	資10
	道路	直轄	国道7号、国道13号、国道46号 維持管理・交通安全対策（緊急対策）	秋田県内	－	1,816	法面・冠水・豪雪対策	①	資１
	道路	直轄	国道7号、国道13号、国道46号 維持管理	秋田県内	－	350	橋梁・トンネル修繕	③	
	港湾	直轄	秋田港　予防保全事業　（飯島地区）	秋田市	H32	370	防波堤老朽化対策	①	資10

※分類は次のとおり
① 防災・減災、国土強靱化のための緊急対策
② 中小企業・小規模事業者に対する支援
③ その他喫緊の課題への対応

※事業費の（ ）は、以下河川単位の全体額
馬淵川、岩木川、北上川上流、北上川下流、名取川、鳴瀬川、阿武隈川上流、阿武隈川下流、雄物川上流、雄物川下流、米代川、子吉川、最上川上流、最上川中流、最上川下流、赤川

事業区分			事業名	市町村名	完成予定・開通目標年度	補正事業費（百万円）	補正事業内容	分類	備考
山形県	河川	直轄	最上川下流　河川改修事業（下流部地区）	酒田市	－	(140)	河道掘削・樹木伐採	①	資11
	河川	直轄	最上川中流　河川改修事業（戸沢地区）	戸沢村	－	(395)	河道掘削・樹木伐採	①	資11
	河川	直轄	最上川上流　河川改修事業（須川地区）	山形市	－	(734)	河道掘削・樹木伐採	①	
	河川	直轄	最上川上流　河川改修事業 （立谷川地区、宮崎地区）	山形市 南陽市	H32		浸透対策	①	
	河川	直轄	最上川上流　河川改修事業 （村山野川右岸地区、村山野川左岸地区）	東根市	H32		法尻補強	①	資12
	河川	直轄	赤川　河川改修事業 （馬渡地区、泉山地区）	鶴岡市	H32	(107)	浸透対策	①	
	河川（砂防）	直轄	最上川水系直轄砂防事業 （角沢第２砂防堰堤、濁沢第８砂防堰堤）	庄内町	H32	190	砂防堰堤工	①	
	河川（砂防）	直轄	最上川水系直轄砂防事業 （鹿の沢第５砂防堰堤、与吾屋敷第２砂防堰堤）	戸沢村	H32	210	砂防堰堤工	①	
	河川（砂防）	直轄	最上川水系直轄砂防事業 （赤砂第２砂防堰堤）	大蔵村	H32	110	砂防堰堤工	①	
	河川（砂防）	直轄	最上川水系直轄砂防事業 （東ノ沢砂防堰堤改築、水上沢砂防堰堤改築）	西川町	H32	160	砂防堰堤工	①	
	河川（砂防）	直轄	赤川水系直轄砂防事業 （上大針砂防堰堤改築、石金沢砂防堰堤改築）	鶴岡市	H32	160	砂防堰堤工	①	
	道路	直轄	国道7号、国道13号、国道47号、 国道48号、国道112号、国道113号 維持管理・交通安全対策（緊急対策）	山形県内	－	1,225	法面・冠水・豪雪対策	①	資１
	道路	直轄	国道13号、国道112号 維持管理	山形県内	－	415	橋梁・トンネル修繕	③	
	港湾	直轄	酒田港　外港地区国際物流ターミナル整備事業	酒田市	H35	500	防波堤整備	①	資12
福島県	河川	直轄	阿武隈川上流　河川改修事業 （本宮地区、郡山地区、須賀川地区）	本宮市、郡山市 須賀川市	－	(985)	河道掘削・樹木伐採	①	
	河川	直轄	阿武隈川上流　河川改修事業（岡部地区）	福島市	H30		浸透対策	①	資13
	河川	直轄	阿武隈川上流　河川改修事業（南町地区）	福島市	H30		耐水化対策	①	
	河川（砂防）	直轄	阿武隈川水系直轄砂防事業 （荒川流路工）	福島市	H32	300	流路工	①	
	河川（砂防）	直轄	阿武隈川水系直轄砂防事業 （不動沢第４砂防堰堤）	福島市	H32	198	砂防堰堤工	①	資13
	道路	直轄	国道4号　福島4号電線共同溝 （緊急対策・黒岩地区）	福島市	－	90	調査設計	①	
	道路	直轄	国道49号　福島49号電線共同溝 （緊急対策・一箕町地区）	会津若松市	－	39	調査設計	①	資14
	道路	直轄	国道4号、国道6号、国道13号、国道49号 維持管理・交通安全対策（緊急対策）	福島県内	－	2,173	法面・冠水・豪雪対策、耐震(橋梁)	①	資１
	道路	直轄	国道4号、国道6号、国道13号、国道49号 維持管理	福島県内	－	435	橋梁・トンネル修繕	③	

※分類は次のとおり
① 防災・減災、国土強靱化のための緊急対策
② 中小企業・小規模事業者に対する支援
③ その他喫緊の課題への対応

※事業費の（ ）は、以下河川単位の全体額
馬淵川、岩木川、北上川上流、北上川下流、名取川、鳴瀬川、阿武隈川上流、阿武隈川下流、雄物川上流、雄物川下流、米代川、子吉川、
最上川上流、最上川中流、最上川下流、赤川

3. 主要事業位置図



【直轄】(資2)
岩木川（いわきがわ） 河川改修事業（中流部地区）

【直轄】(資8)
米代川（よねしろがわ） 河川改修事業（二ツ井（ふたつい）地区）

【直轄】(資10)
秋田港（あきた）予防保全事業（飯島（いいじま）地区）

【直轄】（資10）
国道13号 秋田13号電線共同溝
（緊急対策・川尻（かわしり）地区）

【直轄】(資9)
国道7号 下浜（しもはま）道路（緊急対策）

【直轄】(資8)
雄物川（おものがわ）上流 河川改修事業（大仙（だいせん）地区）

【直轄】(資9)
子吉川（こよしがわ） 河川改修事業（黒沢川西（くろさわかわにし）地区）

【直轄】(資12)
酒田（さかた）港 外港（がいこう）地区
国際物流ターミナル整備事業

【直轄】(資11)
最上川（もがみがわ）下流 河川改修事業（下流部地区）

【直轄】(資11)
最上川（もがみがわ）中流 河川改修事業（戸沢（とざわ）地区）

【直轄】(資12)
最上川（もがみがわ）上流 河川改修事業
（村山野川左岸（むらやまのがわ）地区）

【直轄】（資14）
国道49号 福島49号電線共同溝
（緊急対策・一箕町（いっきまち）地区）

【直轄】(資2)
馬淵川（まべちがわ） 河川改修事業（一日市（ひといち）地区）

【直轄】（資3）
国道45号 青森45号電線共同溝
（緊急対策・城下（しろした）地区）

【直轄】（資4）
八幡平山系（はちまんたい）（岩手）直轄砂防事業
（竜川（りゅうかわ）第3砂防堰堤）

【直轄】(資3)
北上川（きたかみがわ）上流 河川改修事業
（彦部（ひこべ）上流地区）

【直轄】（資5）
国道45号 岩手45号電線共同溝
（緊急対策・藤原（ふじわら）地区）

【直轄】(資4)
国道4号 水沢東（みずさわひがし）バイパス（緊急対策）

【直轄】（資7）
国道108号 宮城108号電線共同溝
（緊急対策・諏訪（すわ）地区）

【直轄】(資6)
北上川（きたかみがわ）下流
河川改修事業（江合川（えあいがわ）下流地区）

【直轄】(資5)
名取川（なとりがわ） 河川改修事業（長町（ながまち）地区）

【直轄】(資7)
仙台（せんだい）空港排水機能強化事業

【直轄】(資6)
仙台（せんだい）湾南部海岸 海岸保全施設整備事業

【直轄】(資13)
阿武隈川（あぶくまがわ）上流 河川改修事業（岡部（おかべ）地区）

【直轄】(資13)
阿武隈川（あぶくまがわ）水系直轄砂防事業
（不動沢（ふどうさわ）第4砂防堰堤）

【直轄】（資1）
防災・減災、国土強靭化のための緊急対策
（東北地方整備局管内）

凡　例
河 川 事 業
道 路 事 業
港湾・空港事業

防災・減災、国土強靭化のための緊急対策

継続	東北地方整備局管内	道路	直轄

- 土砂災害等の危険性が高い幹線道路等において、道路法面・盛土対策、土砂災害等を回避する改良などの対策を実施します。
- 地震などの大規模災害等に備えて、緊急輸送道路上の橋梁の内、今後30年間に震度6弱以上の揺れに見舞われる確率が26%以上の地域にある橋梁等の耐震対策を実施します。
- 豪雨等による冠水被害を防止するための道路やアンダーパス部の排水施設等の補修を実施します。
- 大雪等の大規模な交通障害等のリスクを低減するために、除雪機械の増強やチェーン着脱場等の道路施設整備を実施します。

法面対策



対策イメージ（法枠工）

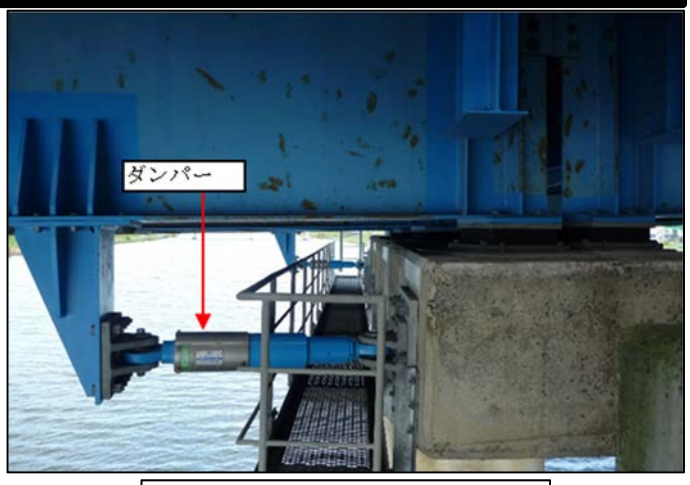


対策イメージ（落石防護柵）

耐震対策（橋梁）



対策イメージ（橋脚巻き立て）



対策イメージ（制振ﾀﾞﾝﾊﾟｰ設置）

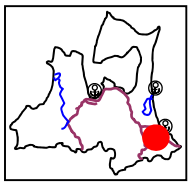
馬淵川（まべちがわ）　河川改修事業（一日市（ひといち）地区）

補正予算事業費
140百万円※

継続	青森県八戸（はちのへ）市	河川	直轄

※上記の事業費は、当該河川全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

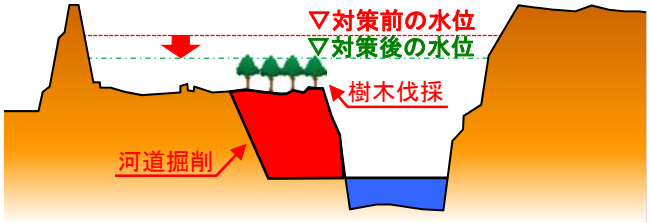
平成30年7月豪雨等の近年の災害を踏まえ実施した重要インフラの緊急点検の結果に基づき、流下阻害等によって、洪水氾濫による著しい被害が生ずる区間において、河道掘削・樹木伐採を実施します。







補正予算により河道掘削・樹木伐採を推進し、洪水時の水位を低下させます。



【河道掘削・樹木伐採（イメージ）】

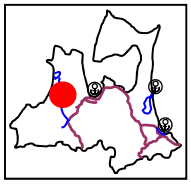
岩木川（いわきがわ）　河川改修事業（中流部地区）

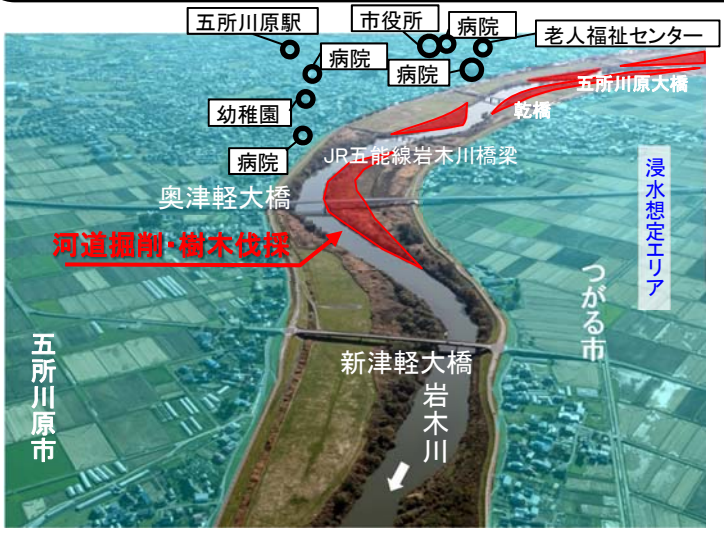
補正予算事業費
596百万円※

新規	青森県五所川原（ごしょがわら）市	河川	直轄

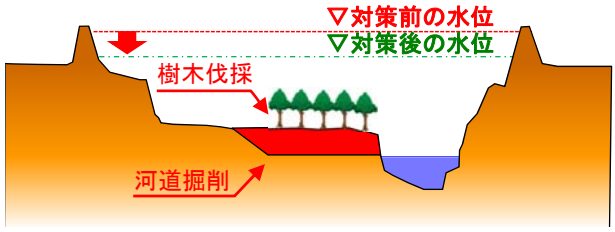
※上記の事業費は、当該河川全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

平成30年7月豪雨等の近年の災害を踏まえ実施した重要インフラの緊急点検結果に基づき、流下阻害等によって、洪水氾濫による著しい被害が生ずる区間において、河道掘削・樹木伐採を実施します。





補正予算により河道掘削・樹木伐採を推進し、洪水時の水位を低下させます。



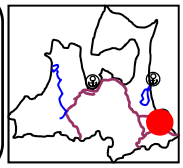
【河道掘削・樹木伐採（イメージ）】

国道45号　青森45号電線共同溝（緊急対策・城下地区）

補正予算事業費
40百万円

新規	青森県八戸市	道路	直轄

城下地区電線共同溝は、電線共同溝を整備し無電柱化を図る事業です。
重要インフラの緊急点検の結果を踏まえ、暴風等による電柱倒壊の危険性が高く、災害拠点へのアクセスルートとなる箇所の電線共同溝を整備します。







補正予算の充当により、緊急対策箇所で新規事業に着手し、無電柱化を推進します。

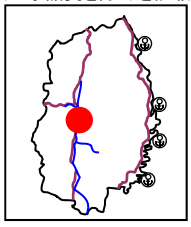
北上川上流　河川改修事業（彦部上流地区）

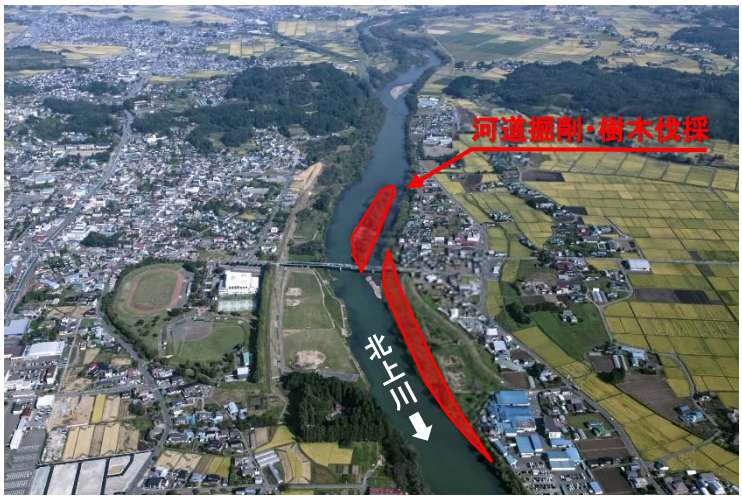
補正予算事業費
547百万円※

新規	岩手県紫波郡紫波町	河川	直轄

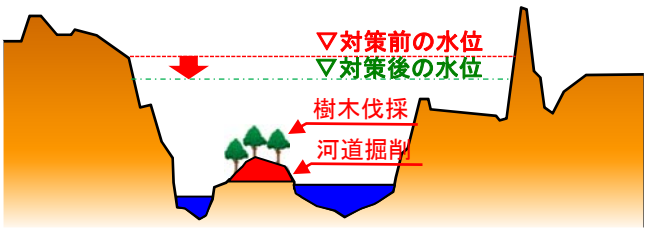
※上記の事業費は、当該河川全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

平成30年7月豪雨等の近年の災害を踏まえ実施した重要インフラの緊急点検結果に基づき、流下阻害等によって、洪水氾濫による著しい被害が生ずる区間において、河道掘削・樹木伐採を実施します。





補正予算により河道掘削・樹木伐採を推進し、洪水時の水位を低下させます。



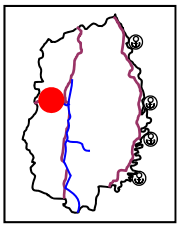
【河道掘削・樹木伐採（イメージ）】

八幡平山系（岩手）直轄砂防事業（竜川第3砂防堰堤）

補正予算事業費
200百万円

継続	岩手県岩手郡雫石町	河川	直轄

八幡平山系（秋田駒ヶ岳）では、近年の豪雨等により土砂災害が発生。流域内に多数の崩壊箇所があり、渓流等が荒廃し不安定な土砂・流木が残存するなど、再度災害の危険性が高まっています。
補正予算により、土砂・洪水氾濫対策等を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。







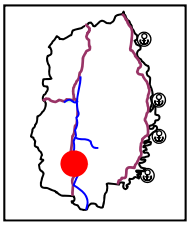
施設完成イメージ［施工完了箇所］

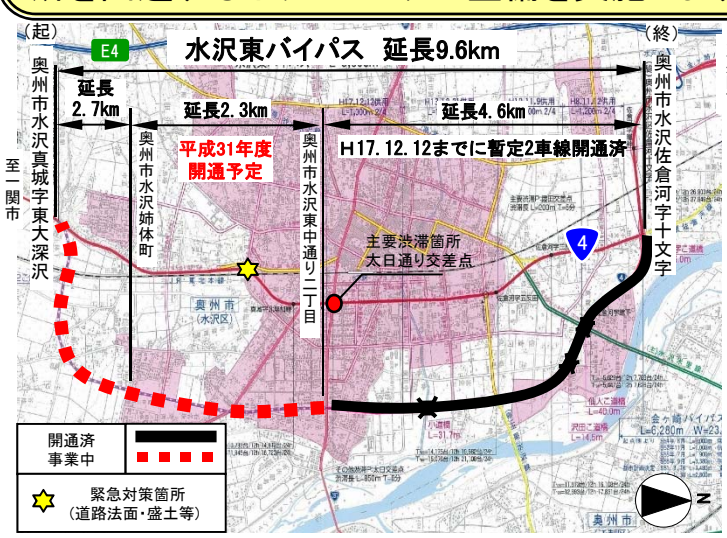
国道4号　水沢東バイパス（緊急対策）

補正予算事業費
600百万円

継続	岩手県奥州市	道路	直轄

国道4号　水沢東バイパスは、並行する国道4号の交通混雑緩和、交通安全の確保、沿道環境の改善等を目的としたバイパス事業です。
重要インフラの緊急点検の結果を踏まえ、土砂災害等の危険性が高い箇所を回避するネットワークの整備を実施します。







▲国道4号の混雑状況

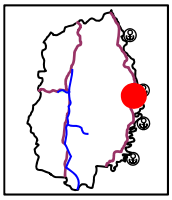
補正予算の充当により、平成31年度の一部開通を確実にし、広域交通を担う幹線道路ネットワークの整備を推進します。

国道45号　岩手45号電線共同溝（緊急対策・藤原地区）

補正予算事業費
45百万円

新規	岩手県宮古市	道路	直轄

藤原地区電線共同溝は、電線共同溝を整備し無電柱化を図る事業です。
重要インフラの緊急点検の結果を踏まえ、暴風等による電柱倒壊の危険性が高く、災害拠点へのアクセスルートとなる箇所の電線共同溝を整備します。







補正予算の充当により、緊急対策箇所で新規事業に着手し、無電柱化を推進します。

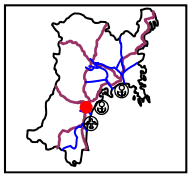
名取川　河川改修事業（長町地区）

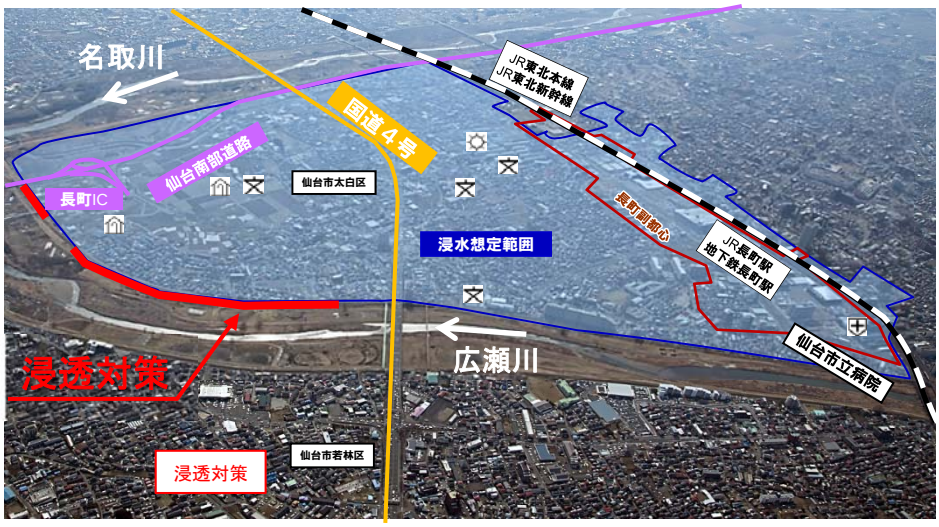
補正予算事業費
498百万円※

継続	宮城県仙台市	河川	直轄

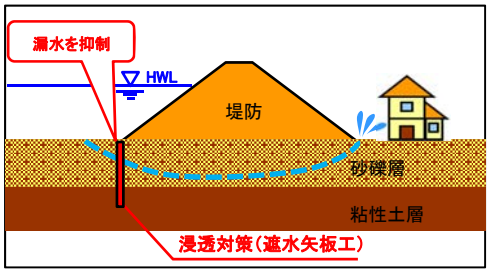
※上記の事業費は、当該河川全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

平成30年7月豪雨等の近年の災害を踏まえ実施した重要インフラの緊急点検結果に基づき、甚大な人命被害が生じる恐れがある区間において、堤防強化対策を実施します。





補正予算により堤防強化対策を行い、当該地区からの氾濫により生じる浸水被害を軽減します。



【浸透対策（イメージ）】

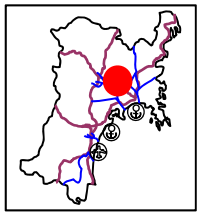
北上川下流　河川改修事業（江合川下流地区）

補正予算事業費
484百万円※

継続	宮城県遠田郡涌谷町	河川	直轄

※上記の事業費は、当該河川全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

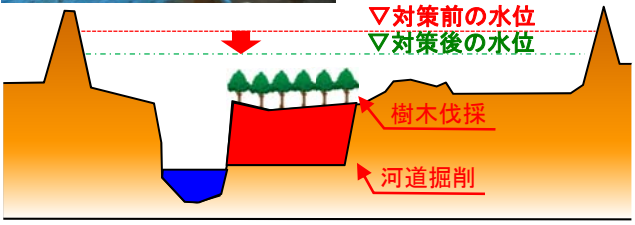
平成30年7月豪雨等の近年の災害を踏まえ実施した重要インフラの緊急点検結果に基づき、流下阻害等によって、洪水氾濫による著しい被害が生ずる区間において、河道掘削・樹木伐採を実施します。







補正予算により河道掘削・樹木伐採を推進し、洪水時の水位を低下させます。



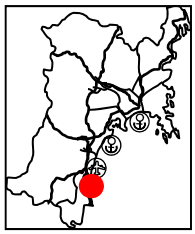
仙台湾南部海岸　海岸保全施設整備事業

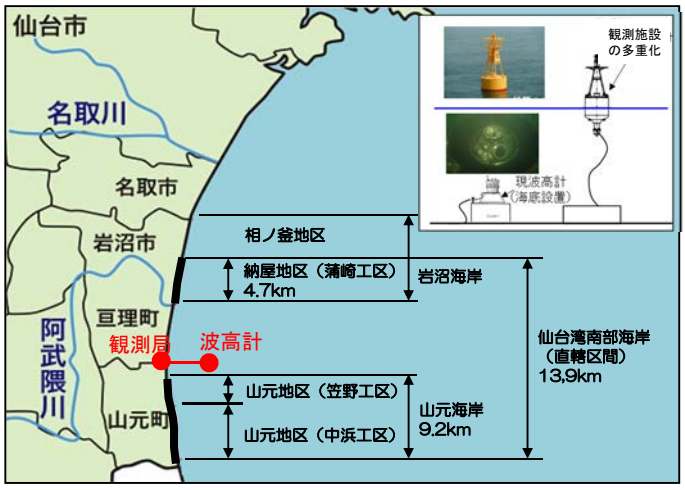
補正予算事業費
20百万円

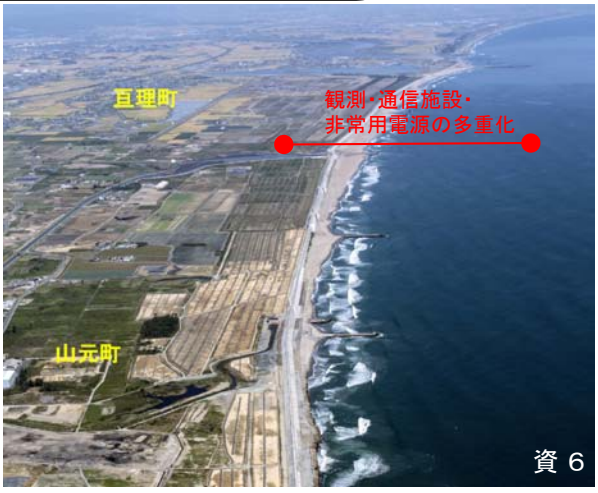
継続	宮城県岩沼市～亘理郡山元町	河川（海岸）	直轄

背後地で震災復興による整備が進む岩沼・山元地区において、高潮・高波などの自然災害から早期に地域の安全を確保するため、亘理沖波高観測所の観測施設の多重化を図り、観測体制の強化を緊急的に実施します。

平成30年度補正予算では観測・通信施設・非常用電源の多重化設計を実施し、早期の整備効果発現を図ります。





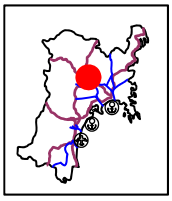


国道108号　宮城108号電線共同溝（緊急対策・諏訪地区）

補正予算事業費
60百万円

新規	宮城県大崎市	道路	直轄

諏訪地区電線共同溝は、電線共同溝を整備し無電柱化を図る事業です。
重要インフラの緊急点検の結果を踏まえ、暴風等による電柱倒壊の危険性が高く、災害拠点へのアクセスルートとなる箇所の電線共同溝を整備します。







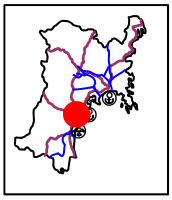
補正予算の充当により、緊急対策箇所で新規事業に着手し、無電柱化を推進します。

仙台空港排水機能強化事業

補正予算事業費
40百万円

新規	宮城県名取市、宮城県岩沼市	空港	直轄

近年の集中豪雨等により空港施設内で大規模な冠水被害の可能性が懸念されることから、既存排水施設の検証を行い、排水機能を強化する防災・減災対策を実施します。







集中豪雨後の空港施設内の冠水状況
（H29 台風21号）

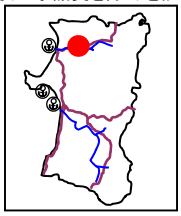
米代川　河川改修事業（二ツ井地区）

補正予算事業費
194百万円※

新規	秋田県能代市	河川	直轄

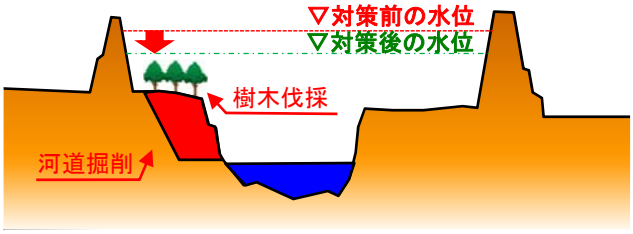
※上記の事業費は、当該河川全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

平成30年7月豪雨等の近年の災害を踏まえ実施した重要インフラの緊急点検結果に基づき、流下阻害等によって、洪水氾濫による著しい被害が生ずる区間において、河道掘削・樹木伐採を実施します。





補正予算により河道掘削・樹木伐採を推進し、洪水時の水位を低下させます。



【河道掘削・樹木伐採（イメージ）】

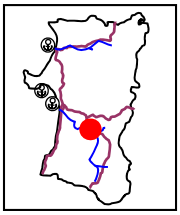
雄物川上流　河川改修事業（大仙地区）

補正予算事業費
198百万円※

新規	秋田県大仙市	河川	直轄

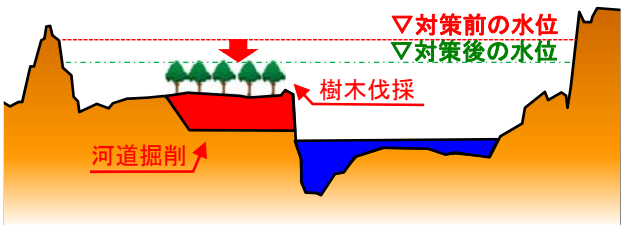
※上記の事業費は、当該河川全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

平成30年7月豪雨等の近年の災害を踏まえ実施した重要インフラの緊急点検結果に基づき、流下阻害等によって、洪水氾濫による著しい被害が生ずる区間において、河道掘削・樹木伐採を実施します。





補正予算により河道掘削・樹木伐採を推進し、洪水時の水位を低下させます。



【河道掘削・樹木伐採（イメージ）】

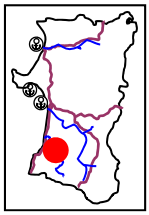
子吉川　河川改修事業（黒沢川西地区）

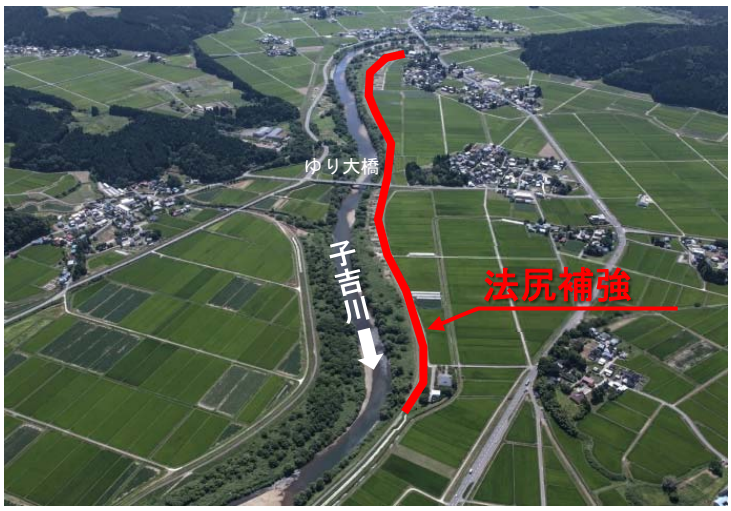
補正予算事業費
176百万円※

継続	秋田県由利本荘市	河川	直轄

※上記の事業費は、当該河川全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

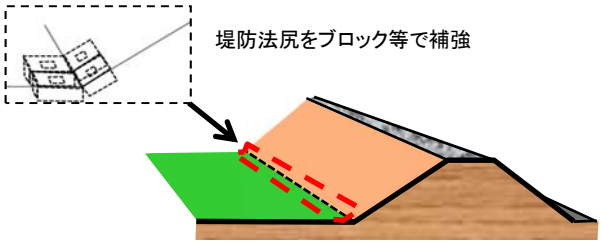
平成30年7月豪雨等の近年の災害を踏まえ実施した重要インフラの緊急点検結果に基づき、洪水氾濫した場合に逃げ遅れの危険性の高い区間において、法尻補強を実施します。







補正予算により法尻補強を行い、越水による逃げ遅れの被害を軽減します。



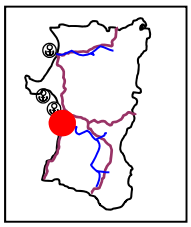
【法尻補強（イメージ）】

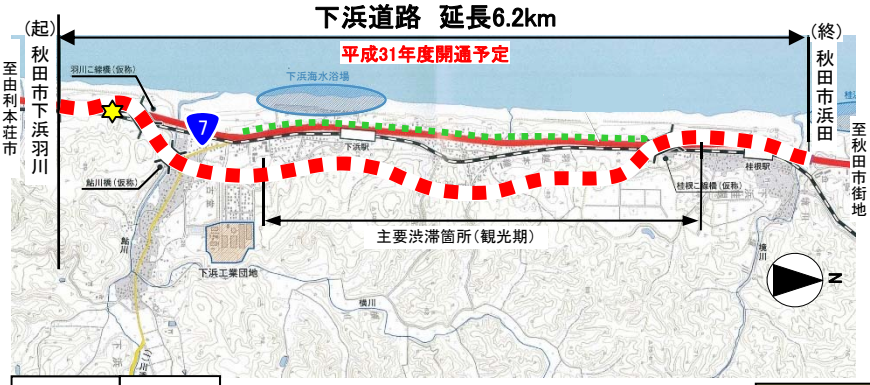
国道7号　下浜道路（緊急対策）

補正予算事業費
400百万円

継続	秋田県秋田市	道路	直轄

国道7号　下浜道路は、並行する国道7号の交通混雑緩和、交通安全の確保、沿道環境の改善等を目的としたバイパス事業です。
重要インフラの緊急点検の結果を踏まえ、土砂災害等の危険性が高い箇所を回避するネットワークの整備を実施します。







▲国道７号の通学時の状況

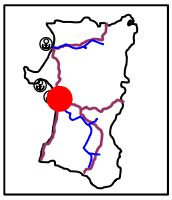
補正予算の充当により、平成31年度の全線開通を確実にし、広域交通を担う幹線道路ネットワークの整備を推進します。

国道13号　秋田13号電線共同溝（緊急対策・川尻地区）

補正予算事業費
60百万円

新規	秋田県秋田市	道路	直轄

川尻地区電線共同溝は、電線共同溝を整備し無電柱化を図る事業です。
重要インフラの緊急点検の結果を踏まえ、暴風等による電柱倒壊の危険性が高く、災害拠点へのアクセスルートとなる箇所の電線共同溝を整備します。







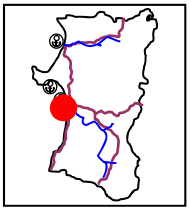
補正予算の充当により、緊急対策箇所で新規事業に着手し、無電柱化を推進します。

秋田港　予防保全事業（飯島地区）

補正予算事業費
370百万円

継続	秋田県秋田市	港湾	直轄

防波堤老朽化対策を行うことで波浪に対する防波堤の安定性が向上され、自然災害リスクを踏まえた防災・減災を図ります。







▲消波ブロックの据付状況

防波堤の安定性向上を図るため、消波ブロックの据付を行います。

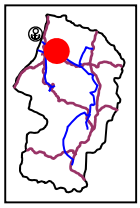
最上川下流　河川改修事業（下流部地区）

補正予算事業費
140百万円※

新規	山形県酒田市	河川	直轄

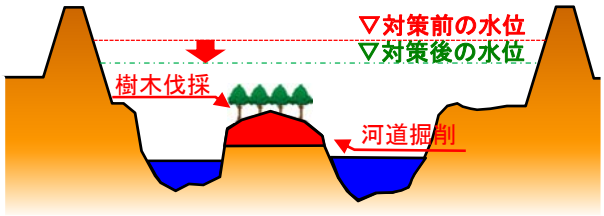
※上記の事業費は、当該河川全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

平成30年7月豪雨等の近年の災害を踏まえ実施した重要インフラの緊急点検結果に基づき、流下阻害等によって、洪水氾濫による著しい被害が生ずる区間において、河道掘削・樹木伐採を実施します。





補正予算により河道掘削・樹木伐採を推進し、洪水時の水位を低下させます。



【河道掘削・樹木伐採（イメージ）】

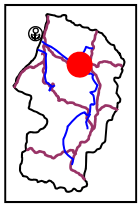
最上川中流　河川改修事業（戸沢地区）

補正予算事業費
395百万円※

新規	山形県最上郡戸沢村	河川	直轄

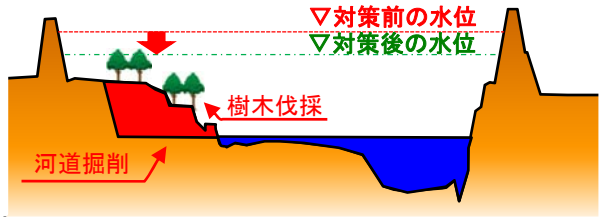
※上記の事業費は、当該河川全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

平成30年7月豪雨等の近年の災害を踏まえ実施した重要インフラの緊急点検結果に基づき、流下阻害等によって、洪水氾濫による著しい被害が生ずる区間において、河道掘削・樹木伐採を実施します。









補正予算により河道掘削・樹木伐採を推進し、洪水時の水位を低下させます。

【河道掘削・樹木伐採（イメージ）】

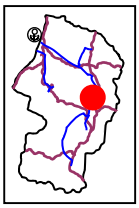
最上川（もがみがわ）上流　河川改修事業（村山野川（むらやまのがわ）左岸地区）

補正予算事業費
734百万円※

継続	山形県東根（ひがしね）市	河川	直轄

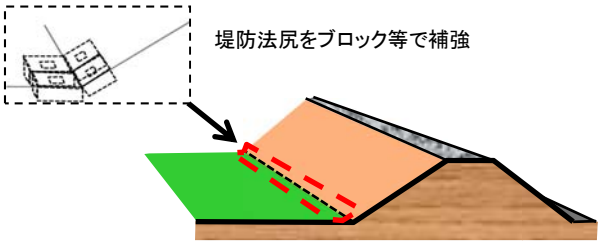
※上記の事業費は、当該河川全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

平成30年7月豪雨等の近年の災害を踏まえ実施した重要インフラの緊急点検結果に基づき、洪水氾濫した場合に逃げ遅れの危険性の高い区間において、法尻補強を実施します。





補正予算により法尻補強を行い、越水による逃げ遅れの被害を軽減します。



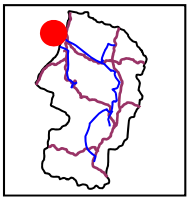
【法尻補強（イメージ）】

酒田（さかた）港　外港（がいこう）地区国際物流ターミナル整備事業

補正予算事業費
500百万円

継続	山形県酒田（さかた）市	港湾	直轄

防波堤の整備を行うことで、波浪に対する防波堤の安定性および港内静穏度が向上し、自然災害リスクに対する防災・減災並びに荷役作業の効率化を図ります。







▲消波ブロックの据付状況

防波堤の安定性向上を図るため、消波ブロックの据付等を行います。

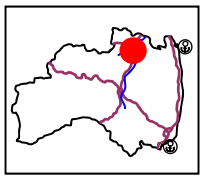
阿武隈川上流　河川改修事業（岡部地区）

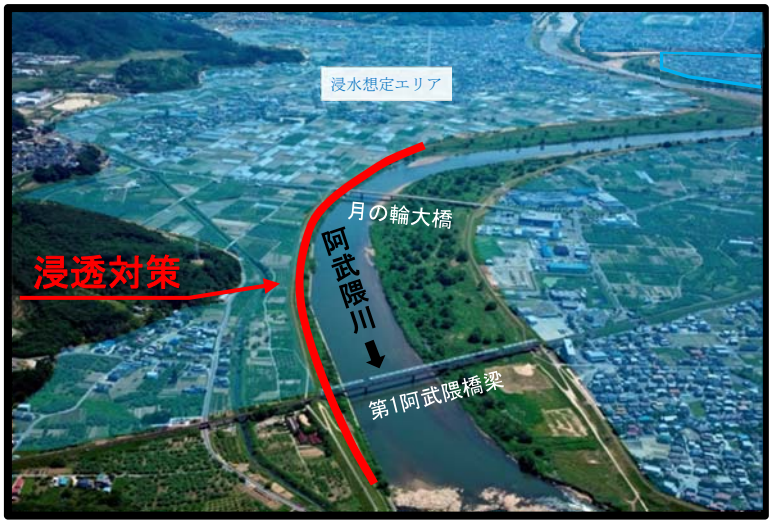
補正予算事業費
985百万円※

新規	福島県福島市	河川	直轄

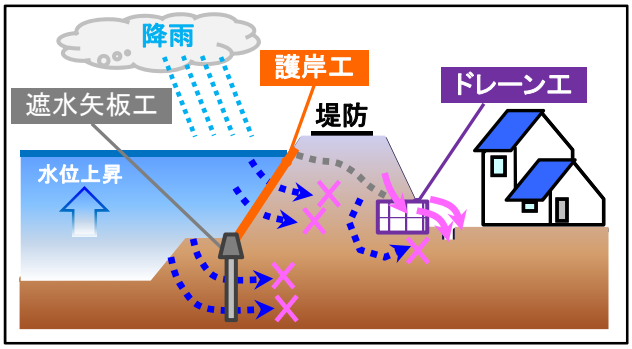
※上記の事業費は、当該河川全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

平成30年7月豪雨等の近年の災害を踏まえ実施した重要インフラの緊急点検結果に基づき、甚大な人命被害が生じる恐れがある区間において、堤防強化対策を実施します。





補正予算により堤防強化対策を行い、当該地区からの氾濫により生じる浸水被害を軽減します。



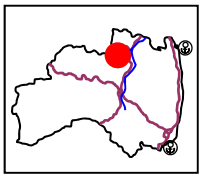
【浸透対策（イメージ）】

阿武隈川水系直轄砂防事業（不動沢第4砂防堰堤）

補正予算事業費
198百万円

継続	福島県福島市	河川	直轄

阿武隈川水系（須川流域）では、近年の豪雨等により土砂災害が発生。
流域内に多数の崩壊箇所があり、渓流等が荒廃し不安定な土砂・流木が残存するなど、再度災害の危険性が高まっています。
補正予算により、土砂・洪水氾濫対策等を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。







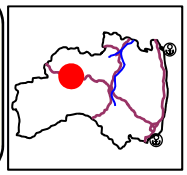
【流木捕捉効果の高い透過型砂防堰堤イメージ】

国道49号　福島49号電線共同溝（緊急対策・一箕町（いっきまち）地区）

補正予算事業費
39百万円

新規	福島県会津若松（あいづわかまつ）市	道路	直轄

一箕町（いっきまち）地区電線共同溝は、電線共同溝を整備し無電柱化を図る事業です。
重要インフラの緊急点検の結果を踏まえ、暴風等による電柱倒壊の危険性が高く、災害拠点へのアクセスルートとなる箇所の電線共同溝を整備します。







補正予算の充当により、緊急対策箇所で新規事業に着手し、無電柱化を推進します。

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図（タイル）を複製したものである。（承認番号 平30 東複、第23 号）